

畳縁商品のブランディング

相談内容

法務省広島刑務所では畳縁（たたみべり）の商品を製造販売しています。外国の方々から見た面白い日本の文化をコンセプトに立ち上げた商品（小物入れ）について、統一したブランドとして商品展開していくには、デザインをどのようにしたらよいのか教えてほしいとの相談がありました。

活用した支援制度

技術相談 技術指導・相談（平成30年度）

支援内容

「へそくり」というブランド名で、隠すということをテーマとした商品群でデザインを構成し、それぞれの商品は「平」「蔵」「米」「双」といった商品を表す漢字一文字で、パッケージを含め、トータル的にブランディング（ブランドを構築するための組織的かつ長期的な取り組みのこと。）を行いました。パッケージデザインについては、所内で製造できる材質や形状を検討しながら、デザインを仕上げています。

成果等

ブランド名「へそくり」を基本に、ロゴや、商品構成、パッケージの素材を統一することで、コンセプトに沿った商品のシリーズを作ることができました。また、リールカードケースについては平成30年度全国刑務作業製品審査会で法務大臣賞を受賞しました。



ブランド名「へそくり」から派生した商品群



様々な商品のパッケージを統一

支援企業名等

法務省広島刑務所（広島市中区吉島町 13-114）

TEL 082-241-8601 FAX 082-247-9904

◇支援制度の間合せ先

（公財）広島市産業振興センター 工業技術センター デザイン支援室

広島市中区千田町 3-8-24

TEL 082-242-4170 FAX 082-245-7199